

# 事業評価シート（平成23年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	相模小学校移転整備事業		
事業担当	教育総務部 教育施設課		
事業種類	●ハード ○ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'01	①〈人間力〉一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ	
	'06	6 教育施設・機能を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者		事業期間	平成22年度 ~
委託、協働	【委託: <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】【協働:		
目的・目標		事業の概要	
相模小学校の移転がなされ、隣接校が解消されるとともに、地元の児童や住民の利便性が高まっています。		隣接校解消のため、相模小学校の移転を推進します。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標					
	実績					
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	小学校用地買収進捗率			単位	%
	説明・算定式	平成24年度を100%とした事業進捗率。H22:事業説明会、用地説明会10%、H23:測量10%、H24:用地買収80%(平成22年度から23年度まで)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標		10	20		
	実績		10	15		
成果指標②	指標名	事業進捗率			単位	%
	説明・算定式	平成26年度を100%とした事業進捗率。H24:地元地域と協議及び庁内調整20%、H25:地元地域と協議及び庁内調整・基本構想の着手30%、H26:用地測量・設計50%(平成24年度から)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標				20	
	実績					
進捗状況	②:若干遅れている					
	遅れている理由	地元地域との協議および庁内調整に時間を要しているため				
平成23年度の主な取組と成果						
「相模小学校移転プロジェクト会議」が発足し、地元地域と協議を行いました。また、庁内調整を進めました。						
平成23年度の検証結果	B:おおむね成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	次期環境事業センターの建設に伴う「合意書」に基づき実施する事業であるため、実施の必要性は非常に高いです。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	事業実施は地元住民の要望によるものであるため、隣接校の解消がなされれば、市民満足度はかなり高まるものと思われれます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	環境部と教育委員会に関連する事業であるため、業務の執行体制を明確にし、それぞれの業務を着実に推進していきます。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input checked="" type="checkbox"/> その他	小学校用地の選定に当たっては、地元の検討組織との十分な協議が不可欠であるため、スケジュール管理を行いながら、効率的に検討を進める必要があります。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		今後、ツインシティの事業計画との整合性を図りながら、事業実施に向けた庁内及び地元の推進体制を整え、相模小学校移転までのスケジュールを調整する必要があります。		

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容			事業説明会、用地説明会の開催	測量	地元地域と協議及び庁内調整
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0
事業費 (A)		0	0	0	0
執行率 (%)		—	—	—	
内訳	職員 (人)	0.00	0.15	0.34	0.60
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	1,239	2,756	4,809
フルコスト (A+B)		0	1,239	2,756	4,809

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の取組方針	地元地域と協議を進めつつ庁内調整を行い、基本計画作成に着手します。
課長コメント	今後も関係各部と十分協議を行いながら、事業を進めていきます。